

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (コンピュータ)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名: _____

担当者: 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____

Tel: _____ Fax: _____

e-mail: _____

2. 製品名等

- 届出する製品について、該当するものに○を付けてください。

<input type="checkbox"/>	デスクトップコンピュータ
<input type="checkbox"/>	一体型デスクトップコンピュータ
<input type="checkbox"/>	ノートブックコンピュータ
<input type="checkbox"/>	スレート/タブレット
<input type="checkbox"/>	ポータブルコンピュータ
<input type="checkbox"/>	ワークステーション
<input type="checkbox"/>	シンクライアント

- 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			

注) 製品群登録: 製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-1の3.(2)に記載される「試験に必要な台数」及び5.(5)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6. に製品群の全適合モデル/型式 (記号*等による省略表記可) 等を記載してください。

- 以下の機器性能等を記入してください。

下記項目①~③のうち、CPUブランド名及び型名、システムメモリ容量(GB)、ストレージ(HDD又はSSD)総容量(GB又はTB)、モード別比率 (従来型又はプロキシ対応型) はサイトで公表します。なお製品群登録として、別の区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて下記の記入表を追加して記入してください。

- ①以下の機器構成を記入してください。

区分		記入欄
プロセッサ	CPU	ブランド名及び型名
		周波数(GHz)
		物理的コア数
	搭載数	
システムメモリ容量(GB)		
ストレージ (HDD 又は SSD)	搭載数	
	総容量	
OS名及びバージョン		
IEEE 802.3az準拠型 (節電型イーサネット) ギガビットイーサネットポート数		

②デスクトップコンピュータ、一体型デスクトップコンピュータ、ノートブックコンピュータ、スレート/タブレット、ポータブルコンピュータ及びシンクライアントについては以下の項目についても記入してください。独立型 GPU の区分は別表第 1-1 の表 9 で適用した区分を記入してください。

区分		記入欄
独立型 GPU	ブランド名及び型名	
	GPU の区分	
	FB_BW(GB/s)	
	フレームバッファ幅(bits)	
TEC _{SWITCHABLE} の適用		<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
TEC _{INT_DISPLAY} に適用した一体型ディスプレイの仕様	EP	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	画面の対角線 (インチ)	
	r (メガピクセル)	
	A (平方インチ)	
別表第 1-1 の表 4 又は表 5 で選択したモード別比率		<input type="checkbox"/> 従来型 <input type="checkbox"/> プロキシ対応型：全対応

③届出する製品について、該当する消費電力測定値(W)を記入してください。小数点以下の桁数は任意です (小数点以下第 1 位を推奨)。

P _{OFF} (W)	P _{SLEEP} (W)	P _{LONG_IDLE} (W)	P _{SHORT_IDLE} (W)	P _{MAX} (W)

・内部電源装置

規定の定格出力における効率及び力率を記入してください。

デスクトップ又は一体型デスクトップコンピュータについて、電源装置許容値 (ALLOWANCE_{PSU}) を用いる場合は、規定の定格出力 10%における効率も記入してください。内部電源装置がない場合は、○を付けてください。

効率	定格出力 10%	
	定格出力 20%	
	定格出力 50%	
	定格出力 100%	
力率	定格出力 50%	
内部電源装置はない		

・外部電源装置

外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し○を付けてください。

	国際効率表示協定のレベル VI、もしくはそれを超える性能要件を満たしている。
	国際効率表示協定のレベル VI、もしくはそれを超えるマークを表示している。
	外部電源装置はない。

3. 消費電力（量）等

- (1) デスクトップコンピュータ、一体型デスクトップコンピュータ、ノートブックコンピュータ、スレート/タブレット及びポータブルコンピュータの消費電力量要件

別表第1-1の2.(5)及び(6)により、最大年間消費電力量要件 (E_{TEC_MAX}) 及び標準年間消費電力量 (E_{TEC}) を報告してください。なお製品群登録として、別の区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて下記の記入表を追加し、該当する型式を含め情報を記入してください。

- ・最大年間消費電力量要件 (E_{TEC_MAX}) 及び標準年間消費電力量 (E_{TEC}) を算出し、報告用に E_{TEC_MAX} と同じ有効桁数に四捨五入し、 E_{TEC_MAX} 以下であることを報告してください。

最大年間消費電力量要件 E_{TEC_MAX} (kWh/年)	標準年間消費電力量 E_{TEC} (kWh/年)

- (2) ワークステーションの消費電力要件

別表第1-1の2.(7)により、最大加重電力要件 (P_{TEC_MAX}) 及び加重消費電力 (P_{TEC}) を報告してください。なお複数グラフィックス装置を有する構成の場合は、追加グラフィックス装置を除き追加ハードウェア構成がすべて同一である場合に限り、単一グラフィックス装置の構成を用いて届け出することができます。これに該当するモデルの場合は、本届出書の6.にその旨を報告してください。

- ・最大加重電力要件 (P_{TEC_MAX}) 及び加重消費電力 (P_{TEC}) を算出し、報告用に P_{TEC_MAX} と同じ有効桁数に四捨五入し、 P_{TEC_MAX} 以下であることを報告してください。

最大加重電力要件 P_{TEC_MAX} (W)	加重消費電力 P_{TEC} (W)

- (3) シンククライアントの消費電力要件

別表第1-1の2.(8)により、最大年間消費電力量要件 (E_{TEC_MAX}) 及び標準年間消費電力量 (E_{TEC}) を報告してください。なお製品群登録として、別の区分についてもデータ報告を行う場合は、必要に応じて下記の記入表を追加し、該当する型式を含め情報を記入してください。

- ・最大年間消費電力量要件 (E_{TEC_MAX}) 及び標準年間消費電力量 (E_{TEC}) を算出し、報告用に E_{TEC_MAX} と同じ有効桁数に四捨五入し、 E_{TEC_MAX} 以下であることを報告してください。

最大年間消費電力量要件 E_{TEC_MAX} (kWh/年)	標準年間消費電力量 E_{TEC} (kWh/年)

4. その他の要件及び報告

(1) 電力管理要件

① コンピュータのスリープモード移行要件

出荷時においてコンピュータに設定されるスリープモード移行時間を記入し、規定に従いリンク速度が低減することを確認して□を■に塗りつぶしてください。スレート/タブレットには、本要件は適用されません。

コンピュータ本体のスリープモード移行時間 (30 分以内)	分
リンク速度低減 (1Gb/s 以上のイーサネットネットワークの場合)	<input type="checkbox"/>

② ディスプレイのスリープモード移行要件

出荷時においてコンピュータに設定されるディスプレイのスリープモード移行時間を記入してください。

ディスプレイのスリープモード移行時間 (15 分以内)	分
-----------------------------	---

③ WOL 能力

該当する場合は□を■に塗りつぶしてください。ノートブックコンピュータ及びシンククライアントは、別表第 1-1 の 2. (3) 及び表 3 を参照し判断してください。スレート/タブレットには、本要件は適用されません。

イーサネット対応のコンピュータは、スリープモードに対する WOL を使用者が有効及び無効にするオプションがある。	<input type="checkbox"/>
--	--------------------------

④ WOL (ウェイクオンラン)

物品調達経路を通じて販売されるコンピュータの場合は□を■に塗りつぶしてください。

交流電力で動作する場合、スリープモードに対する WOL を初期設定で有効にしている。	<input type="checkbox"/>
使用者が、OS のユーザーインターフェース及びネットワーク経由の両方からアクセス可能な WOL を有効にできる能力がある。	<input type="checkbox"/>

⑤ 復帰 (ウェイク) 管理

物品調達経路を通じて販売されるコンピュータの場合は□を■に塗りつぶしてください。スレート/タブレットには、本要件は適用されません。

スリープモードからのウェイクイベントは、遠隔操作 (ネットワークによる) 及び予定操作 (リアルタイムクロックによる) の両方に対応する。	<input type="checkbox"/>
ハードウェア設定の構成により何らかの復帰管理ができる集中管理能力を (供給側が提供するツールとして) 使用者に提供すること。本要件は、参加	<input type="checkbox"/>

事業者が当該機能を管理する場合のみ適用される。	
-------------------------	--

(2) 情報提供要件

- ・提供した情報に○を付けてください。

	電力管理の初期設定の一覧
	電力管理の初期設定はエネルギースターに準拠した設定であることを示す注記
	エネルギースター及び電力管理の有益性に関する情報

- ・情報資料の提供方法に○をつけてください。

	製品と共に出荷
	製造事業者のウェブサイトで電子的に利用できる

- ・情報提供要件全般に対して○を付けてください。

	情報提供要件を満たしている。
--	----------------

5. 測定機関（自社又は第三者機関名）

()

6. その他

- ・測定装置の仕様及びその精度等

- ・製品群登録する全モデル名／適合条件等

製品群名	適合モデル数	適合モデル名（型式）	適合条件

注) 代表型式を含め、製品群登録により届出する全適合モデル名（型式）を記入してください。

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (ディスプレイ)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名: _____
 担当者: 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____
 T e l : _____ F a x : _____
 e - m a i l : _____

2. 製品名等

- ・ディスプレイ製品の種類について該当するものに○を付けてください。

	モニタ
	キーボード、ビデオ、マウス (KVM) の切り替え機能を有するモニタ
	サインージディスプレイ
	プラグインモジュールディスプレイまたはモニタ

- ・以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型 式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			

注) 製品群登録: 製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-2の3.(2)に記載される「試験に必要な台数」及び5.(6)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。さらに「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6.に、製品群の全適合モデル名/型式 (記号*等による省略表記可) 等を記載してください。

- ・以下の機器構成を記入してください。また、□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

対角線画面サイズ d (インチ)			
画面解像度 r	水平×垂直 (ピクセル数) = (ピクセル数) = (メガピクセル数)	×	=
			=

可視画面面積 A	幅×高さ (インチ) = (平方インチ)	×	=
表示技術	<input type="checkbox"/> LCD/CCFL <input type="checkbox"/> LCD/LED <input type="checkbox"/> 有機EL <input type="checkbox"/> CRT <input type="checkbox"/> その他 ()		
電源装置	<input type="checkbox"/> 外部電源装置 <input type="checkbox"/> 標準直流		
定格入力電圧/周波数		V	Hz
性能強化ディスプレイ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当		
自動明るさ調節の設定	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 無効 <input type="checkbox"/> 無し		
その他の能力 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 占有センサー <input type="checkbox"/> フラッシュメモ리카ード/スマートカードリーダー <input type="checkbox"/> カメラインターフェース <input type="checkbox"/> ピクトブリッジ <input type="checkbox"/> その他		
スリープモードの多重性	<input type="checkbox"/> 該当 (手動) <input type="checkbox"/> 該当 (自動) <input type="checkbox"/> 非該当		
オフモードの有無	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し		
ブリッジ接続 (試験に使用した接続を1つ選択してください)	<input type="checkbox"/> サンダーボルト <input type="checkbox"/> USB <input type="checkbox"/> ファイヤワイヤ (IEEE 1394) <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ブリッジ接続能力無し		
ネットワーク接続 (試験に使用した接続を1つ選択してください)	<input type="checkbox"/> Wi-Fi <input type="checkbox"/> イーサネット (IEEE 802.3/IEEE 802.3az) <input type="checkbox"/> サンダーボルト <input type="checkbox"/> USB <input type="checkbox"/> ファイヤワイヤ (IEEE 1394) <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ネットワーク能力無し		
信号インターフェース (試験に使用した接続を1つ選択してください)	<input type="checkbox"/> サンダーボルト <input type="checkbox"/> ディスプレイポート <input type="checkbox"/> HDMI <input type="checkbox"/> DVI <input type="checkbox"/> VGA <input type="checkbox"/> 他のデジタルインターフェース <input type="checkbox"/> 他のアナログインターフェース <input type="checkbox"/> 信号インターフェース能力無し		

注：画面解像度及び画面面積等、別表第1-2の計算式に用いられる数値については、端数処理をしていない数値を記入してください。

3. 一般要件

・外部電源装置

ディスプレイが外部電源装置と共に出荷される場合は、その外部電源装置が以下の内容に準拠

していることを確認し○を付けてください。

	国際効率表示協定のレベル VI 性能要件を満たしている。
	国際効率表示協定のレベル VI マークが表示されている。

・電力管理

ディスプレイの電力管理に関する以下の内容に準拠していることを確認し、○を付けてください。

	接続されているホスト装置又は内部的要因のいずれかによってオンモードから自動的にスリープモードに移行する電力管理機能が初期設定において有効にされている。
--	---

さらに、ディスプレイの電力管理に関する以下の内容のうち、該当するものについて準拠していることを確認し、○を付けてください。なお、内部初期設定移行時間が設定されている製品については、その設定時間も報告してください。

	内部情報源から表示内容を生成する製品の場合には、自動的にスリープモード又はオフモードに移行するためのセンサーやタイマーが初期設定において有効にされている。
	オンモードからスリープ又はオフモードに移行するための内部初期設定移行時間が設定されている。(分)
	コンピュータモニタの場合には、ホストコンピュータとの接続が解除されてから5分以内にスリープモード又はオフモードに移行する。

4. 消費電力（量）等

(1) モニタに対する電力要件

1) 総電力使用量 (E_{TEC})

別表第1-2 計算式1により算出した総電力使用量 (E_{TEC}) 及び算出に用いたオンモード消費電力測定値 (P_{ON})、スリープモード消費電力測定値 (P_{SLEEP}) を報告してください。

オンモード消費電力測定値 P_{ON} (W)	スリープモード消費電力測定値 P_{SLEEP} (W)	総電力使用量 E_{TEC} (kWh)

2) 最大 TEC 要件 (E_{TEC_MAX})

別表第1-2 表1により算出した最大 TEC 要件 (E_{TEC_MAX}) 及び算出に用いた A 可視画面面積、r 画面解像度を報告してください。

A=可視画面面積 (in ²)	r=画面解像度 (メガピクセル)	最大 TEC 要件 E_{TEC_MAX} (kWh)

3) 性能強化ディスプレイ許容値 (E_{EP})

性能強化ディスプレイの定義を満たすモニタについては、以下の色域区分のいずれか1つに別表第1-2 表2により算出した性能強化ディスプレイ許容値 (E_{EP}) を報告してください。

色域区分	E_{EP} (kWh)
CIE LUV の 32.9%以上	
CIE LUV の 38.4%以上	

4) 自動明るさ調節許容値 (E_{ABC})

初期設定により自動明るさ調節が有効にされているモニタについては、別表第1-2計算式4により算出した自動明るさ調節許容値 (E_{ABC}) 及び許容値の判断に必要とされる以下の項目について報告してください。ただし、自動明るさ調節許容値 (E_{ABC}) については、別表第1-2計算式3により算出した R_{ABC} が20%以上である場合に報告してください。

周囲光 300 lux 時の消費電力 P_{300} (W)	周囲光 12 lux 時の消費電力 P_{12} (W)	オンモード消費電力低減率 R_{ABC} (%)	自動明るさ調節許容値 E_{ABC} (kWh)

5) 総電力使用量要件

別表第1-2計算式2により算出した総電力使用量要件及び算出に用いた以下の項目について記入し、(1)①の総電力使用量 (E_{TEC}) が総電力使用量要件以下であることを報告してください。

E_{TEC_MAX} (kWh)	E_{EP} (kWh)	E_{ABC} (kWh)	E_N (kWh)	E_{OS} (kWh)	E_T (kWh)	eff _{AC_DC}	総電力使用量要件

(2) サイネージディスプレイに対するオンモード要件

1) オンモード測定における被試験機器の有効力率が0.7以上であることを報告してください。

力率

2) 最大オンモード消費電力 (P_{ON_MAX})

別表第1-2計算式6により算出した最大オンモード消費電力 (P_{ON_MAX}) 及び算出に用いた A 可視画面面積、 \varnothing 最大測定輝度を報告してください。

A=可視画面面積 (in ²)	\varnothing =最大測定輝度 (cd/m ²)	最大オンモード消費電力 P_{ON_MAX} (W)

3) 自動明るさ調節許容値 (P_{ABC})

初期設定により自動明るさ調節が有効にされているサイネージディスプレイについては、別表第1-2計算式8により算出した自動明るさ調節許容値 (P_{ABC}) 及び許容値の判断に必要とされる以下の項目について報告してください。ただし、自動明るさ調節許容値 (P_{ABC}) については、別表第1-2計算式3により算出した R_{ABC} が20%以上である場合に報告してください。

周囲光 300 lux 時の消費電力 P_{300} (W)	周囲光 12 lux 時の消費電力 P_{12} (W)	オンモード消費電力低減率 R_{ABC} (%)	自動明るさ調節許容値 P_{ABC} (W)

4) オンモード消費電力要件と測定値

別表第1-2計算式7により算出したオンモード消費電力要件及び算出に用いた以下の項目について記入し、オンモード消費電力 (P_{ON}) がオンモード消費電力要件以下であることを報告してください。

P_{ON_MAX} (W)	P_{ABC} (W)	オンモード消費電力要件 $P_{ON_MAX} + P_{ABC}$	オンモード消費電力 P_{ON} (W)

--	--	--	--

(3) サイネージディスプレイに対するスリープモード要件

製品に手動で選択可能な複数のスリープモードがある場合には、下記(3)1)～2)をスリープモード数に合わせて適宜複写し、すべてのスリープモードについて消費電力測定値の大きいものから順番に報告してください。なお、複数のスリープモードを自動的に移行する製品については、スリープモード消費電力測定値の平均値を下記(3)3)に報告してください。

1) 最大スリープモード消費電力要件と測定値

別表第1-2計算式9により算出したスリープモード消費電力要件及び算出に用いた以下の項目について記入し、スリープモード消費電力(P_{SLEEP})がスリープモード消費電力要件以下であることを報告してください。

P_{SLEEP_MAX} (W)	P_N (W)	P_{OS} (W)	P_T (W)	スリープモード消費電力要件(W)	P_{SLEEP} (W)
0.5					

2) スリープモード消費電力の追加報告

ブリッジ接続及びネットワーク能力を有し、これらを有効にして試験した製品については、ブリッジ接続及びネットワーク能力を無効にして測定したスリープモード消費電力(P_{SLEEP})も報告してください。

ブリッジ接続/ ネットワーク能力無効時の スリープモード消費電力 P_{SLEEP} (W)

3) 平均スリープモード消費電力値の報告

複数のスリープモードを有し、これらスリープモードを自動的に移行する製品については、スリープモード消費電力(P_{SLEEP})平均値を報告してください。

スリープモード消費電力平均値 P_{SLEEP} (W)

(4) オフモード要件

1) 最大オフモード消費電力要件と測定値

オフモードを提供するモニタまたはサイネージディスプレイについて、オフモード消費電力測定値(P_{OFF})を記入し、最大オフモード消費電力要件(P_{OFF_MAX})以下であることを報告してください。

最大オフモード 消費電力要件 P_{OFF_MAX} (W)	オフモード消費 電力測定値 P_{OFF} (W)
0.5	

(5) 輝度報告要件

モニタまたはサインージディスプレイについて、最大公表輝度及び試験で測定した以下の輝度を報告してください。

出荷時輝度 LAs-shipped (cd/m ²)	最大測定輝度 LMax_Measured (cd/m ²)	最大公表輝度 LAs-Reported (cd/m ²)	画面輝度 LOn (cd/m ²)

5. 測定機関（自社又は第三者機関名）（ ）

6. その他

- 測定装置の仕様及びその精度等

- 製品群登録する全モデル名等

製品群名	適合モデル数	適合モデル名（型式）	備考

注：代表型式を含め、製品群登録により届出する全適合モデル名／型式について記入してください。なお、適合モデル名（型式）の記載については、記号*等により省略して表記することができます。

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (プリンター)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： _____
 担当者： 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____
 T e l : _____ F a x : _____
 e - m a i l : _____

2. 製品名等

1) プリンターの製品形式、印刷技術、カラー機能について、該当する項目に○を付けてください。

製品形式	標準 大判 小判
印刷技術	感熱 染料昇華 電子写真 熱転写 固体インク 高性能インクジェット インクジェット インパクト
カラー機能	カラー モノクロ

2) 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			
製品速度 s (ipm)			

注) 製品群登録：製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-3の3.「試験要件」及び5.(4)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名(又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6.に製品群の全適合モデル/型式等を記載してください。

注) 製品速度s (ipm) は、別表第2-3 4.(1)Bを参照し、製品の公称モノクロ最大速度から求め、整数(四捨五入)で記入してください。

3. 一般要件

(1) 外部電源装置

プリンターが外部電源装置と共に出荷される場合は、その外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し、どちらかに○を付けてください。

	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たしている。
	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たし、レベルVマークを表示している。

(2) デジタルフロントエンド

プリンターがデジタルフロントエンドと共に販売される場合は、そのデジタルフロントエンドに関する標準消費電力量を記入してください。

注) デジタルフロントエンドの定義は、別表第1-3の5.(4)の定義を参照してください。

注) 共に販売されないデジタルフロントエンドは、この要件の対象ではありません。

別表第1-3の2.(2)2)を参照に、該当するデジタルフロントエンド区分の報告値の欄いづれか1つに、算出した標準消費電力量を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

デジタルフロントエンド区分		標準消費電力量の最大要件 TEC_{DFE} (kWh/週)			
		第1種デジタルフロントエンド		第2種デジタルフロントエンド	
		基準値	報告値	基準値	報告値
A	区分B以外	10.9		8.7	
B	2つ以上の物理的CPU、またはCPU1つと1つ以上の独立型補助的処理加速装置 (APA)	22.7		18.2	

4. 消費電力量等

適用した測定方法に基づき、以下の(1)又は(2)のどちらかを選択し、報告してください。

(1) TEC (標準消費電力量) 方法

① 自動両面印刷機能について、該当するものに○を付けてください。

	要件の適用無し
	購入時において標準装備又は任意の附属品
	購入時において標準装備

② 別表第1-3の2.(3)2)の標準消費電力量要件によるTEC基準値 (TEC_{MAX}) および標準

消費電力量を記入し、基準値以下であることを報告してください。
 TEC基準値 (TEC_{MAX}) は小数点以下第1位に四捨五入してください。
 標準消費電力量は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (kWh)	標準消費電力量 (kWh)

注) A3対応可能 (幅が275mm以上の用紙通過路を有する標準形式の製品) の場合は、TEC基準値 (TEC_{MAX}) に0.3kWh/週の許容値を加算すること。

注) プリンターに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、本届出書4.(2)で記入した消費電力量を0.80で除算し、標準消費電力量から差し引くこと。

(2) OM (動作モード) 方法

1) スリープモードに対する初期設定移行時間要件

別表第1-3の2.(4)2)の初期設定移行時間要件による基準値および初期設定時間の測定値 (t_{SLEEP}) を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (分)	初期設定移行時間 (分)

注) 初期設定移行時間要件は、稼働準備状態においてスリープモード要件を満たすことができる製品には適用しません。

2) スリープモード消費電力要件

① 別表第1-3の2.(4)3)のスリープモード消費電力要件による基準値およびスリープモード消費電力測定値 (P_{SLEEP}) を記入し、基準値以下であることを報告してください。
 基準値は小数点以下第1位に四捨五入してください。
 スリープモード消費電力は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (W)	スリープモード消費電力 (W)

注) 基準値には印刷技術および追加機能による許容値を含むこと。

注) プリンターに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-3の2.(4)1)に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

② ①の適用に用いた追加機能許容値の内訳を記入してください。

種類	既定許容値(W)	適用許容値 (W)
試験において使用したインターフェースを1つ選択し、適用した許容値を記入してください。		

有線 20MHz未満	0.2	
有線 20MHz以上500MHz未満	0.4	
有線 500MHz以上	0.5	
有線 カード、カメラ、ピクトブリッジ	0.2	
無線	2.0	
赤外線IR	0.1	
試験において使用した追加機能について、適用した許容値を記入してください。（複数選択可）		
コードレス電話機	0.8	
メモリ	0.5/GB	
電源装置	$0.02 \times (P_{OUT} - 10.0)$	
タッチパネルディスプレイ	0.2	
内部ディスクドライブ	0.15	
許容値の合計 (W)		

3) 待機時消費電力要件

別表第1-3の2.(4)4)の待機(スタンバイ)消費電力要件による待機時消費電力測定値(稼働準備時(P_{READY})、スリープ時(P_{SLEEP})、オフ時(P_{OFF})のうち、最も小さい消費電力)を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (W)	待機時消費電力 (W)
0.5	

注) プリンターに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-3の2.(4)1)に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

5. 測定機関(自社又は第三者機関)

6. その他

- ・測定装置の仕様およびその精度等
- ・製品群登録する全モデル名等

適合モデル名(型式)	備考

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (ファクシミリ)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： _____
 担当者： 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____
 T e l : _____ F a x : _____
 e - m a i l : _____

2. 製品名等

1) ファクシミリの印刷技術、カラー機能について、該当する項目に○を付けてください。

印刷技術	感熱 染料昇華 電子写真 熱転写 固体インク インクジェット
カラー機能	カラー モノクロ

2) 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			
製品速度 s (ipm)			

注) 製品群登録：製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-4の3. 「試験要件」及び5.(4)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6. に製品群の全適合モデル/型式等を記載してください。

注) 製品速度s (ipm) は、別表第2-3 4. (1) B)を参照し、製品の公称モノクロ最大速度から求め、整数 (四捨五入) で記入してください。

3. 一般要件

(1) 外部電源装置

ファクシミリが外部電源装置と共に出荷される場合は、その外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し、どちらかに○を付けてください。

	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たしている。
	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たし、レベルVマークを表示している。

(2) デジタルフロントエンド

ファクシミリがデジタルフロントエンドと共に販売される場合は、そのデジタルフロントエンドに関する標準消費電力量を記入してください。

注) デジタルフロントエンドの定義は、別表第1-4の5.(4)の定義を参照してください。

注) 共に販売されないデジタルフロントエンドは、この要件の対象ではありません。

別表第1-4の2.(2)2)を参照に、該当するデジタルフロントエンド区分の報告値の欄いずれか1つに、算出した標準消費電力量を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

デジタルフロントエンド区分		標準消費電力量の最大要件 TECDFE (kWh/週)			
		第1種デジタルフロントエンド		第2種デジタルフロントエンド	
		基準値	報告値	基準値	報告値
A	区分B以外	10.9		8.7	
B	2つ以上の物理的CPU、 またはCPU1つと1つ以上の独立型補助的処理加速装置 (APA)	22.7		18.2	

(3) 追加のコードレス電話機

ファクシミリが追加のコードレス電話機と共に販売される場合は、そのコードレス電話機が以下の内容に準拠していることを確認し○を付けてください。

	米国エネルギースターに適合する。
	ファクシミリがエネルギースター適合となる時点で有効な、米国エネルギースターの電話製品試験方法に従い試験した場合に、該当基準を満たすことができる。

4. 消費電力量等

適用した測定方法に基づき、以下の（１）又は（２）のどちらかを選択し、報告してください。

（１）TEC（標準消費電力量）方法

別表第1-4の2.（3）1）の標準消費電力量要件によるTEC基準値（TEC_{MAX}）および標準消費電力量を記入し、基準値以下であることを報告してください。

TEC基準値（TEC_{MAX}）は小数点以下第1位に四捨五入してください。

標準消費電力量は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (kWh)	標準消費電力量 (kWh)

注) A3対応可能（幅が275mm以上の用紙通過路を有する標準形式の製品）の場合は、TEC基準値（TEC_{MAX}）に0.3kWh/週の許容値を加算すること。

注) ファクシミリに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、本届出書4.（2）で記入した消費電力量を0.80で除算し、標準消費電力量から差し引くこと。

（２）OM（動作モード）方法

1) スリープモードに対する初期設定移行時間要件

別表第1-4の2.（4）2）の初期設定移行時間要件による基準値および初期設定時間の測定値（t_{SLEEP}）を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (分)	初期設定移行時間 (分)
5	

注) 初期設定移行時間要件は、稼働準備状態においてスリープモード要件を満たすことができる製品には適用しません。

2) スリープモード消費電力要件

① 別表第1-4の2.（4）3）のスリープモード消費電力要件による基準値およびスリープモード消費電力測定値（P_{SLEEP}）を記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値は小数点以下第1位に四捨五入してください。

スリープモード消費電力は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (W)	スリープモード消費電力 (W)

注) 基準値には印刷技術および追加機能による許容値を含むこと。

注) ファクシミリに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-4の2.（4）1）に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

② ①の適用に用いた追加機能許容値の内訳を記入してください。

種類	既定許容値(W)	適用許容値 (W)
試験において使用したインターフェース（ファックスモデムを含めて2以下）を選択し、適用した許容値を記入してください。		
有線 20MHz未満	0.2	
有線 20MHz以上500MHz未満	0.4	
有線 500MHz以上	0.5	
有線 カード、カメラ、ピクトブリッジ	0.2	
ファックスモデム	0.2	
無線	2.0	
赤外線IR	0.1	
試験において使用した追加機能について、適用した許容値を記入してください。（複数選択可）		
コードレス電話機	0.8	
メモリ	0.5/GB	
電源装置	$0.02 \times (P_{OUT} - 10.0)$	
タッチパネルディスプレイ	0.2	
内部ディスクドライブ	0.15	
許容値の合計 (W)		

3) 待機時消費電力要件

別表第1-4の2.(4)4)の待機（スタンバイ）消費電力要件による待機時消費電力測定値（稼働準備時（ P_{READY} ）、スリープ時（ P_{SLEEP} ）、オフ時（ P_{OFF} ）のうち、最も小さい消費電力）を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (W)	待機時消費電力 (W)
0.5	

注) ファクシミリに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-4の2.(4)1)に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

5. 測定機関（自社又は第三者機関）

6. その他

- ・測定装置の仕様およびその精度等
- ・製品群登録する全モデル名等

適合モデル名 (型式)	備考

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (複写機)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： _____
 担当者： 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____
 T e l : _____ F a x : _____
 e - m a i l : _____

2. 製品名等

1) 複写機の製品形式、印刷技術、カラー機能について、該当する項目に○を付けてください。

製品形式	標準 大判
印刷技術	感熱 染料昇華 電子写真 熱転写 固体インク
カラー機能	カラー モノクロ

2) 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			
製品速度 s (ipm)			

注) 製品群登録：製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-5の3. 「試験要件」及び5. (4) の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6. に製品群の全適合モデル/型式等を記載してください。

注) 製品速度s (ipm) は、別表第2-3 4. (1) B) を参照し、製品の公称モノクロ最大速度から求め、整数 (四捨五入) で記入してください。

3. 一般要件

(1) 外部電源装置

複写機が外部電源装置と共に出荷される場合は、その外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し、どちらかに○を付けてください。

	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たしている。
	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たし、レベルVマークを表示している。

4. 消費電力量等

適用した測定方法に基づき、以下の(1)又は(2)のどちらかを選択し、報告してください。

(1) TEC (標準消費電力量) 方法

① 自動両面印刷機能について、該当するものに○を付けてください。

	要件の適用無し
	購入時において標準装備又は任意の附属品
	購入時において標準装備

② 別表第1-5の2.(3)2)の標準消費電力量要件によるTEC基準値 (TEC_{MAX}) および標準消費電力量を記入し、基準値以下であることを報告してください。

TEC基準値 (TEC_{MAX}) は小数点以下第1位に四捨五入してください。

標準消費電力量は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (kWh)	標準消費電力量 (kWh)

注) A3対応可能(幅が275mm以上の用紙通過路を有する標準形式の製品)の場合は、TEC基準値 (TEC_{MAX}) に0.3kWh/週の許容値を加算すること。

(2) OM (動作モード) 方法

1) スリープモードに対する初期設定移行時間要件

別表第1-5の2.(4)1)の初期設定移行時間要件による基準値および初期設定時間の測定値 (t_{SLEEP}) を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (分)	初期設定移行時間 (分)

注) 初期設定移行時間要件は、稼働準備状態においてスリープモード要件を満たすことができる製品には適用しません。

2) スリープモード消費電力要件

- ① 別表第1-5の2.(4)2)のスリープモード消費電力要件による基準値およびスリープモード消費電力測定値 (P_{SLEEP}) を記入し、基準値以下であることを報告してください。基準値は小数点以下第1位に四捨五入してください。スリープモード消費電力は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (W)	スリープモード消費電力 (W)

注) 基準値には追加機能による許容値を含むこと。

- ② ①の適用に用いた追加機能許容値の内訳を記入してください。

種類	既定許容値(W)	適用許容値 (W)
試験において使用したインターフェースを1つ選択し、適用した許容値を記入してください。		
有線 20MHz未満	0.2	
有線 20MHz以上500MHz未満	0.4	
有線 500MHz以上	0.5	
有線 カード、カメラ、ピクトブリッジ	0.2	
無線	2.0	
赤外線IR	0.1	
試験において使用した追加機能について、適用した許容値を記入してください。(複数選択可)		
コードレス電話機	0.8	
メモリ	0.5/GB	
スキャナ	0.5	
タッチパネルディスプレイ	0.2	
内部ディスクドライブ	0.15	
許容値の合計 (W)		

3) 待機時消費電力要件

別表第1-5の2.(4)3)の待機(スタンバイ)消費電力要件による待機時消費電力測定値(稼働準備時 (P_{READY})、スリープ時 (P_{SLEEP})、オフ時 (P_{OFF})のうち、最も小さい消費電力)を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (W)	待機時消費電力 (W)
0.5	

5. 測定機関(自社又は第三者機関)

6. その他

- ・測定装置の仕様およびその精度等

- ・製品群登録する全モデル名等

適合モデル名 (型式)	備考

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (スキャナ)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： _____
 担当者： 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____
 T e l : _____ F a x : _____
 e - m a i l : _____

2. 製品名等

1) スキャナの製品形式、カラー機能について、該当する項目に○を付けてください。

製品形式	標準 大判 小判
カラー機能	カラー モノクロ

2) 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			
製品速度 s (ipm)			

注) 製品群登録：製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-6の3. 「試験要件」及び5.(3)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6. に製品群の全適合モデル/型式等を記載してください。

注) 製品速度s (ipm) は、別表第2-3 4.(1)Bを参照し、製品の公称モノクロ最大速度から求め、整数(四捨五入)で記入してください。

3. 一般要件

(1) 外部電源装置

スキャナが外部電源装置と共に出荷される場合は、その外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し、どちらかに○を付けてください。

	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たしている。
	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たし、レベルVマークを表示している。

(2) デジタルフロントエンド

スキャナがデジタルフロントエンドと共に販売される場合は、そのデジタルフロントエンドに関する標準消費電力量を記入してください。

注) デジタルフロントエンドの定義は、別表第1-6の5.(3)の定義を参照してください。

注) 共に販売されないデジタルフロントエンドは、この要件の対象ではありません。

別表第1-6の2.(2)2)を参照に、該当するデジタルフロントエンド区分の報告値の欄いずれか1つに、算出した標準消費電力量を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

デジタルフロントエンド区分		標準消費電力量の最大要件			
		TECDFE (kWh/週)			
		第1種デジタルフロントエンド		第2種デジタルフロントエンド	
		基準値	報告値	基準値	報告値
A	区分B以外	10.9		8.7	
B	2つ以上の物理的CPU、 またはCPU1つと1つ以上の独立型補助的処理加速装置 (APA)	22.7		18.2	

4. 消費電力量等

(1) OM (動作モード) 測定方法に基づき、以下の報告をしてください。

1) スリープモードに対する初期設定移行時間要件

別表第1-6の2.(3)2)の初期設定移行時間要件による基準値および初期設定時間の測定値 (t_{SLEEP}) を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (分)	初期設定移行時間 (分)
1 5	

注) 初期設定移行時間要件は、稼働準備状態においてスリープモード要件を満たすことができる製品には適用しません。

2) スリープモード消費電力要件

- ① 別表第1-6の2.(3)3)のスリープモード消費電力要件による基準値およびスリープモード消費電力測定値 (P_{SLEEP}) を記入し、基準値以下であることを報告してください。
 基準値は小数点以下第1位に四捨五入してください。
 スリープモード消費電力は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (W)	スリープモード消費電力 (W)

注) 基準値には追加機能による許容値を含むこと。

注) スキャナに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-6の2.(3)1)に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

- ② ①の適用に用いた追加機能許容値の内訳を記入してください。

種類	既定許容値(W)	適用許容値 (W)
試験において使用したインターフェースを1つ選択し、適用した許容値を記入してください。		
有線 20MHz未満	0.2	
有線 20MHz以上500MHz未満	0.4	
有線 500MHz以上	0.5	
有線 カード、カメラ、ピクトブリッジ	0.2	
無線	2.0	
赤外線IR	0.1	
試験において使用した追加機能について、適用した許容値を記入してください。(複数選択可)		
コードレス電話機	0.8	
メモリ	0.5/GB	
タッチパネルディスプレイ	0.2	
内部ディスクドライブ	0.15	
許容値の合計 (W)		

3) 待機時消費電力要件

別表第1-6の2.(3)4)の待機(スタンバイ)消費電力要件による待機時消費電力測定値(稼働準備時 (P_{READY})、スリープ時 (P_{SLEEP})、オフ時 (P_{OFF})のうち、最も小さい消費電力)を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (W)	待機時消費電力 (W)
0.5	

注) スキャナに電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-6の2.(3)1)に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

5. 測定機関（自社又は第三者機関）

6. その他

・測定装置の仕様およびその精度等

・製品群登録する全モデル名等

適合モデル名（型式）	備考

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (複合機)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： _____
 担当者： 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____
 T e l : _____ F a x : _____
 e - m a i l : _____

2. 製品名等

1) 複合機の製品形式、カラー機能について、該当する項目に○を付けてください。

製品形式	標準 大判 小判
印刷技術	感熱 染料昇華 電子写真 熱転写 固体インク 高性能インクジェット インクジェット インパクト
カラー機能	カラー モノクロ

2) 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			
製品速度 s (ipm)			

注) 製品群登録：製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-7の3.「試験要件」及び5.(4)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6.に製品群の全適合モデル/型式等を記載してください。

注) 製品速度s (ipm) は、別表第2-3 4. (1) B) を参照し、製品の公称モノクロ最大速度から求め、整数(四捨五入)で記入してください。

- 機能 (該当する機能に○を付けてください。)

プリンタ機能		ファクシミリ機能		複写機能		スキャナ機能		その他 ()
--------	--	----------	--	------	--	--------	--	------------

3. 一般要件

(1) 外部電源装置

複合機が外部電源装置と共に出荷される場合は、その外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し、どちらかに○を付けてください。

<input type="checkbox"/>	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たしている。
<input type="checkbox"/>	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たし、レベルVマークを表示している。

(2) デジタルフロントエンド

複合機がデジタルフロントエンドと共に販売される場合は、そのデジタルフロントエンドに関する標準消費電力量を記入してください。

注) デジタルフロントエンドの定義は、別表第1-7の5. (4) の定義を参照してください。

注) 共に販売されないデジタルフロントエンドは、この要件の対象ではありません。

別表第1-7の2. (2) 2) を参照に、該当するデジタルフロントエンド区分の報告値の欄いずれか1つに、算出した標準消費電力量を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

デジタルフロントエンド区分		標準消費電力量の最大要件			
		TECDFE (kWh/週)		TECDFE (kWh/週)	
		第1種デジタルフロントエンド		第2種デジタルフロントエンド	
		基準値	報告値	基準値	報告値
A	区分B以外	10.9		8.7	
B	2つ以上の物理的CPU、 またはCPU1つと1つ以上の独立型補助的処理加速装置 (APA)	22.7		18.2	

(3) 追加のコードレス電話機

ファクシミリ機能付き複合機が追加のコードレス電話機と共に販売される場合は、そのコードレス電話機が以下の内容に準拠していることを確認し○を付けてください。

	米国エネルギースターに適合する。
	複合機がエネルギースター適合となる時点で有効な、米国エネルギースターの電話製品試験方法に従い試験した場合に、該当基準を満たすことができる。

4. 消費電力量等

適用した測定方法に基づき、以下の（１）又は（２）のどちらかを選択し、報告してください。

（１）TEC（標準消費電力量）方法

① 自動両面印刷機能について、該当するものに○を付けてください。

	要件の適用無し
	購入時において標準装備又は任意の付属品
	購入時において標準装備

② 別表第1-7の2.(3)2)の標準消費電力量要件によるTEC基準値（TEC_{MAX}）および標準消費電力量を記入し、基準値以下であることを報告してください。

TEC基準値（TEC_{MAX}）は小数点以下第1位に四捨五入してください。

標準消費電力量は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (kWh)	標準消費電力量 (kWh)

注) A3対応可能（幅が275mm以上の用紙通過路を有する標準形式の製品）の場合は、TEC基準値（TEC_{MAX}）に0.3kWh/週の許容値を加算すること。

注) 複合機に電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、本届出書4.(2)で記入した消費電力量を0.80で除算し、標準消費電力量から差し引くこと。

（２）OM（動作モード）方法

1) スリープモードに対する初期設定移行時間要件

別表第1-7の2.(4)2)の初期設定移行時間要件による基準値および初期設定時間の測定値（t_{SLEEP}）を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (分)	初期設定移行時間 (分)

注) 初期設定移行時間要件は、稼働準備状態においてスリープモード要件を満たすことができる製品には適用しません。

2) スリープモード消費電力要件

① 別表第1-7の2.(4)3)のスリープモード消費電力要件による基準値およびスリープモード消費電力測定値（P_{SLEEP}）を記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値は小数点以下第1位に四捨五入してください。

スリープモード消費電力は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (W)	スリープモード消費電力 (W)

注) 基準値には印刷技術および追加機能による許容値を含むこと。

注) 複合機に電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-7の2.(4)

1) に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

② ①の適用に用いた追加機能許容値の内訳を記入してください。

種類	既定許容値(W)	適用許容値 (W)
試験において使用したインターフェース（ファックスモデムを含めて2以下）を選択し、適用した許容値を記入してください。		
有線 20MHz未満	0.2	
有線 20MHz以上500MHz未満	0.4	
有線 500MHz以上	0.5	
有線 カード、カメラ、ピクトブリッジ	0.2	
ファックスモデム	0.2	
無線	2.0	
赤外線IR	0.1	
試験において使用した追加機能について、適用した許容値を記入してください。（複数選択可）		
コードレス電話機	0.8	
メモリ	0.5/GB	
スキャナ	0.5	
電源装置	$0.02 \times (P_{out} - 10.0)$	
タッチパネルディスプレイ	0.2	
内部ディスクドライブ	0.15	
許容値の合計 (W)		

3) 待機時消費電力要件

別表第1-7の2.(4)4)の待機（スタンバイ）消費電力要件による待機時消費電力測定値（稼働準備時（ P_{READY} ）、スリープ時（ P_{SLEEP} ）、オフ時（ P_{OFF} ）のうち、最も小さい消費電力）を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

基準値 (W)	待機時消費電力 (W)

0.5	
-----	--

注)複合機に電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、別表第1-7の2.(4) 1)に従い、デジタルフロントエンドの消費電力を差し引き調整を行うこと。

5. 測定機関（自社又は第三者機関）

6. その他

- ・測定装置の仕様およびその精度等

- ・製品群登録する全モデル名等

適合モデル名（型式）	備考

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (デジタル印刷機)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名:

担当者: 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____

Tel: _____ Fax: _____

e-mail: _____

2. 製品名等

1) デジタル印刷機のカラー機能について、該当する項目に○を付けてください。

カラー機能	カラー モノクロ
-------	-------------

2) 以下の基本情報を記入してください。

ブランド名			
型式 (型番号又は型名)			
製品群名		適合モデル数	
発売時期 (年月)			
製品速度 s (ipm)			

注) 製品群登録: 製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-8の3. 「試験要件」及び5.(4)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」及び代表モデルを含めた「適合モデル数」を記入の上、本届出書の6. に製品群の全適合モデル/型式等を記載してください。

注) 製品速度s (ipm) は、別表第2-3 4. (1) B)を参照し、製品の公称モノクロ最大速度から求め、整数 (四捨五入) で記入してください。

3. 一般要件

(1) 外部電源装置

デジタル印刷機が外部電源装置と共に出荷される場合は、その外部電源装置が以下の内容に準拠していることを確認し、どちらかに○を付けてください。

	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たしている。
	国際効率表示協会のレベルV性能要件を満たし、レベルVマークを表示している。

(2) デジタルフロントエンド

デジタル印刷機がデジタルフロントエンドと共に販売される場合は、そのデジタルフロントエンドに関する標準消費電力量を記入してください。

注) デジタルフロントエンドの定義は、別表第1-8の5.(4)の定義を参照してください。

注) 共に販売されないデジタルフロントエンドは、この要件の対象ではありません。

別表第1-8の2.(2)2)を参照に、該当するデジタルフロントエンド区分の報告値の欄いづれか1つに、算出した標準消費電力量を基準値と同じ有効桁数に四捨五入して記入し、基準値以下であることを報告してください。

デジタルフロントエンド区分		標準消費電力量の最大要件TECDFE (kWh/週)			
		第1種デジタルフロントエンド		第2種デジタルフロントエンド	
		基準値	報告値	基準値	報告値
A	区分B以外	10.9		8.7	
B	2つ以上の物理的CPU、 またはCPU1つと1つ以上の独立型補助的処理加速装置 (APA)	22.7		18.2	

4. 消費電力量等

(1) TEC (標準消費電力量) 測定方法に基づき、以下の報告をしてください。

別表第1-8の2.(3)2)の標準消費電力量要件によるTEC基準値 (TEC_{MAX}) および標準消費電力量を記入し、基準値以下であることを報告してください。

TEC基準値 (TEC_{MAX}) は小数点以下第1位に四捨五入してください。

標準消費電力量は基準値と同じ有効桁数に四捨五入してください。

基準値 (kWh)	標準消費電力量 (kWh)

注) A3対応可能 (幅が275mm以上の用紙通過路を有する標準形式の製品) の場合は、TEC基準値 (TEC_{MAX}) に0.3kWh/週の許容値を加算すること。

注) デジタル印刷機に電力を依存する第2種デジタルフロントエンドと共に販売される製品の場合は、本届出書4.(2)で記入した消費電力量を0.80で除算し、標準消費電力量から差し引くこと。

5. 測定機関（自社又は第三者機関）

6. その他

・測定装置の仕様およびその精度等

・製品群登録する全モデル名等

適合モデル名（型式）	備考

以上

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (コンピュータサーバ)

国際エネルギースターロゴを使用する日本国内向け製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名： _____

担当者： 所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____

Tel： _____ Fax： _____

e-mail： _____

2. 製品名等

以下の基本情報を記入してください。□部については、該当する項目1つを■に塗りつぶしてください。

ブランド名	
型式 (型番号又は型名)	
区分	<input type="checkbox"/> ブレード <input type="checkbox"/> マルチノード <input type="checkbox"/> ラック搭載型 <input type="checkbox"/> タワー型
ソケット数区分	<input type="checkbox"/> 1S <input type="checkbox"/> 2S <input type="checkbox"/> 3S <input type="checkbox"/> 4S
製品群名 (又は型式)	
発売時期 (年月)	

注) 製品群登録：製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-9の5.(2)(3)及び7.(8)の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」を記入の上、本届出書の7. に製品群の全適合モデル/型式を記載してください。

3. 電源装置要件

以下の電源装置の基本情報を記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

種類	<input type="checkbox"/> 複数出力(交流-直流) <input type="checkbox"/> 単一出力(交流-直流)				
搭載数		定格出力(W)		冗長性	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当

(1) 電源効率要件

該当する電源装置の種類のカラムに、負荷ごとの電源効率の測定結果を記入し、基準を満たすことを報告してください。

電源装置の種類	定格出力電力	10%負荷	20%負荷	50%負荷	100%負荷
複数出力 (交流-直流)	W	-	%	%	%
単一出力 (交流-直流)	W	%	%	%	%

(2) 電源力率要件

該当する電源装置の種類のカラムに、負荷ごとの力率の測定結果を記入し、基準を満たすことを報告してください。

電源装置の種類	定格出力電力	10%負荷	20%負荷	50%負荷	100%負荷
複数出力 (交流-直流)	W	-			
単一出力 (交流-直流)	W				

4. アイドル時消費電力要件

(1) 単独で届出する場合は標準構成のカラムに、製品群を届出する場合は該当する製品構成のカラムに、アイドル時消費電力 (W) を報告してください。

試験に使用した電圧(V)		周波数(Hz)	

項目		標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
アイドル時消費電力(W) P_{IDLE}	APA無し	-				
	APA有り	-				
ブレードあたりアイドル時消費電力 (W) P_{BLADE}	APA無し	半数装着				
		全数装着				
	APA有り	半数装着				
		全数装着				
ノードあたりアイドル時消費電力 (W) P_{NODE}	APA無し	半数装着				
		全数装着				
	APA有り	半数装着				
		全数装着				

注) 製品構成については別表第1-9の7.(8)の定義を参照してください。

注) APA: Auxiliary Processing Accelerator (補助的処理加速装置) については別表第1-9の7.(7)6)の定義を参照してください。

注) APAと共に販売される製品であり、構成が最大電力構成/高性能(ハイエンド)構成の場合、別表1-9の2.(10)に従い、APA無し/有りの場合の両方の測定結果を記入してください。その他の構成の場合はAPA無しで測定した結果を記入し、任意でAPA有りの結果を記入してください。

注) ブレードあたりアイドル時消費電力は別表2-4の2.(2)D)を参照し、半数装着ブレード筐体による試験を行ってください。また、任意で全数装着の試験結果を記入してください。

(2) 1ソケット・2ソケットサーバは、別表1-9の2.(6)を参照して、各許容値を記入し上記(1)

で記入したアイドル時消費電力 (P_{IDLE}) が基準値以下であることを報告してください。

項目		標準 構成	最小 電力	最大 電力	ロー エンド	ハイ エンド
基本アイドル時消費電力許容値 P _{BASE} (W)						
追加アイドル時消費電力許容値 P _{ADDL} (W)						
P _{ADDL} (W) 内訳	追加電源装置 20W×適用数					
	追加ハードドライブ 8.0W×適用数					
	追加メモリ 0.75W×適用数					
	追加バッファ付きDDR 伝送路 4.0W×適用数					
	追加I/O装置 指定W×適用数					

注) 追加アイドル時消費電力許容値 (P_{ADDL} (W)) の欄は、別表 1-9 の表 4 及び付属書類 A : 計算例を参照し、適用数を乗じた W を記入してください。

5. 機器構成

以下の仕様を記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

機器仕様項目		標準 構成	最小 電力	最大 電力	ロー エンド	ハイ エンド
CPU	ブランド名及び型名					
	スレッド数					
	周波数 (GHz)					
	物理的コア数					
	搭載数					
	CPU TDP (W)					
メモリ	ブランド名及び型名					
	総メモリ容量 (GB)					
	該当する技術	□ECC □FB-メモリ □レジスタード				
	DIMM メモリ搭載数					
	DIMM メモリサイズ (GB)					
	ストレージ	ブランド名及び型名				
搭載数						

I/O 装置	総容量 (GB)					
	速度 (RPM)					
	コントローラ	<input type="checkbox"/> ディスクコントローラ <input type="checkbox"/> RAID コントローラ				
	ブランド名及び型名					
	搭載数					
	インターフェース規格					
	搭載規格の有無	<input type="checkbox"/> PCIe <input type="checkbox"/> 10Gbps <input type="checkbox"/> ファイバーチャネル				
	ネットワークポート数					
	ネットワーク最大速度 (Mbps)					
	試験に使用した速度 (Mbps)					
冷却	搭載ファン数					
	冗長構成 (ファン数)					
OS	OS 名及びバージョン					
	試験に使用した OS					
電力管理	システムタイプ	<input type="checkbox"/> 被管理サーバ <input type="checkbox"/> 回復性サーバ <input type="checkbox"/> その他				
	電力管理能力	<input type="checkbox"/> サービスプロセッサ <input type="checkbox"/> 監視システム <input type="checkbox"/> その他				
	測定機能の有無	<input type="checkbox"/> 電力測定 <input type="checkbox"/> 温度測定				
	その他の電力管理機能					
温度情報	試験開始前吸気温度					
	アイドル時試験終了時吸気温度					
	稼働試験終了時吸気温度					

注) 追加I/O装置を搭載している場合は、必要に応じて表を追加し、試験に使用しないI/O装置も含めて仕様を報告してください。

注) 回復性サーバについては、別表1-9付属書類Bを参照してください。

ブレード及びマルチノードサーバは、以下の筐体の仕様も記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

筐体仕様項目	標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
筐体のブランド名及び型名					
ブレード/ノードスロット数					
試験における半数装着の装着数					
筐体の電力冗長性構成	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し				

筐体の冷却ファン冗長性構成	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
筐体の管理（監視）サービスの搭載	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
筐体のその他の附属品又は機能	

6. 測定機関（自社又は第三者機関）

7. その他

・測定装置の仕様およびその精度等

・製品群登録する全モデル名等

製品構成	適合モデル名（型式）	構成に関する情報等
標準構成		
最小電力構成		
最大電力構成		
ローエンド構成		

ハイエンド構成		
---------	--	--

- 稼働状態試験報告

SERT評価ツール（米国EPAが指定するバージョンであること）の結果を示すデータを、別表第2-4の3.（2）を参照に、届け出してください。データはCD-ROMにおさめて本届出書に添付してください。